

文化財について調べる

『一宮の文化財めぐり 増補改訂版』

一宮市文化財保護審議会/編集 一宮市教育委員会
1999年 7階郷土資料コーナー A709/57/99

『妙興寺展』

中日新聞 1965年
7階郷土資料コーナー A709/132

『妙興寺展』

一宮市博物館 2014年
7階郷土資料コーナー A709/ミヨ

『妙興寺の絵画名宝展』

一宮市博物館/編集 一宮市博物館 2001年
7階郷土資料コーナー A721/ミヨ

一宮市立中央図書館で調べる

郷土—10

2019.09

妙興寺について
調べるには？



●妙興寺勅使門とは●

妙興寺の総門をくぐり、左寄りにあるのが勅使門である。
4回の火災と濃尾大地震などの災害から無事生き残った
創建当時唯一の建築物である。門にかかげる勅額「國中無双
禪刹」は文和2(1353)年、後光厳天皇より賜り、門はこの
頃建立されたとされる。門の型式は一間一戸四脚門であり、
屋根は切妻、瓦は棧瓦葺きである。国指定重要文化財。

「妙興寺」は一宮を代表するお寺です。

ここでは、妙興寺について調べるために参考になる
資料やインターネットについて紹介します。

参考文献

『妙興寺散歩』 後藤利光/著. 長嶋山妙興寺報恩禪寺. 1982年. A187/26
一宮市博物館ホームページ データ検索システム「妙興寺勅使門」より

インターネットで調べる

一宮市博物館ホームページ データ検索システム

<https://www2.icm-jp.com/list/index.cgi>

文化財ナビ愛知ホームページ

<https://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/bunkazaina/vi/location/ichinomiya.html>

一宮市観光協会ホームページ

<http://138ss.com/member07java/miru/miru-all.htm>

インターネット、データベースもご活用ください。

7階インターネットスペースではデータベースを
利用して、新聞記事や国立国会図書館のデジタル
資料が検索できます。

ここで紹介した資料がすべてではありません。
郷土に関する質問は7階カウンターでおたずね
ください。



『妙興寺 名区小景二編卷之上より』 1980年. PA1/53

一宮市立中央図書館

〒491-0858 一宮市栄3丁目1番2号

尾張一宮駅前ビル(愛称:i-ビル)5~7階

TEL: 0586-72-2343 FAX: 0586-23-2136

URL(PC): <https://www.lib.city.ichinomiya.aichi.jp/>

URL(携帯): <https://www.lib.city.ichinomiya.aichi.jp/m/>

●妙興寺●

正式には長島山妙興報恩禪寺と称し、貞和4(1348)年、滅宗宗興を開山とする臨済宗妙心寺派の寺院である。境内はうっそうとした樹林に囲まれている。勅使門、竜王池、山門、仏殿は南北一直線に並び、総門はやや東によせた鎌倉時代の禪宗特有の配置である。愛知県指定文化財。

参考文献

一宮市博物館ホームページ データ検索システム「妙興寺境内地」より

概要を調べる

『愛知百科事典』

中日新聞社開発局/編 中日新聞本社 1976年
7階郷土資料コーナー A030/アイ

『総合佛教大辞典』

総合仏教大辞典編集委員会/編集 法蔵館
2005年 7階参考図書コーナー R180.3/ソウ

『全国寺院名鑑 中部篇』

全日本仏教会寺院名鑑刊行会/編纂
史学センター 1983年
7階参考図書コーナー R185/43/2

『日本名刹大事典』

圭室文雄/編者 雄山閣出版 1992年
7階参考図書コーナー R185/ニ

『古寺名刹みどころ事典』

みわ明/編 東京堂出版 2014年
7階参考図書コーナー R185.9/ミワ

『国史大辞典 13』

国史大辞典編集委員会/編 吉川弘文館 1992年
7階参考図書コーナー R210/341/13

『角川日本地名大辞典 23 愛知県』

「角川日本地名大辞典」編纂委員会/編 角川書店
1989年 7階参考図書コーナー R291/323/23

『日本歴史地名大系 23 愛知県の地名』

平凡社 1981年
7階参考図書コーナー R291/331/23

郷土資料で詳しく調べる

『新編一宮市史 本文編上』

一宮市 1977年
7階郷土資料コーナー A273/19/17

『史録いちのみや』

松本勝二/著 郷土出版社 1986年
7階郷土資料コーナー A273/96

『妙興寺散歩』

後藤利光/著 長嶋山妙興寺報恩禪寺 1982年
7階郷土資料コーナー A187/26

『妙興寺誌』

河野宗寛/著 長嶋山妙興報恩禪寺 1965年
7階郷土資料コーナー A187/28

『妙興報恩禪寺略縁記』

7階郷土人コーナー A187/シ3/39

『妙興寺紀要』

河合英観/編者 妙興報恩禪寺 1925年
屋上閉架 A187/1

『妙興寺歴史資料目録』

愛知県教育委員会 1979年
7階郷土資料コーナー A187/20

『禅の心』

挾間宗義/著者 長嶋山妙興報恩禪寺 1986年
7階郷土資料コーナー A187/32

『尾張国妙興寺の成立について』

平岡定海/著者 1986年
7階郷土資料コーナー A187/35

『妙興禪寺略縁起』

1820年 5階閉架 A187/37

『無刀取り発祥の寺』

後藤利光/著 1969年 7階閉架 A187/コト

『新編一宮市史 資料編5 妙興寺文書』

一宮市 1963年
7階郷土資料コーナー A273/19/5

●妙興寺文書とは●

妙興寺所蔵の中世・近世文書549通の総称。中心をなすのは、南北朝時代から戦国時代の文書で、大半は寄進状、売券、年貢注文、坪付注文など寺領に関するものである。妙興寺は有力な貴族や武家による建立ではないため、自らの所領の保持の安定をはかるには、その関係文書を厳重に保管する必要があった。そのため文書の伝存が重要事とされ今日にいたった。空白の多い尾張中世史を知りうるこれらの文書は大変貴重で、禪宗寺院の文書として、全国屈指の質を誇る。国指定重要文化財。

参考文献

一宮市博物館ホームページ データ検索システム「妙興寺文書」より
『国史大辞典 13』 国史大辞典編集委員会/編 吉川弘文館 1992年
R210/341/13